

令和7年度山口県幼児教育・保育研究協議会実施要項

1 趣 旨

幼稚園教育要領に加え、幼保連携型認定こども園教育・保育要領及び保育所保育指針等、幼児教育に関する内容、幼稚園・保育所・幼保連携型認定こども園の運営・管理、保育技術等に関する専門的な講義、研究協議等を行うことにより、幼児教育の振興・充実を図る。

2 主催及び共催

主 催 : 文部科学省 山口県 山口県教育委員会

共 催 : 山口県国公立幼稚園・こども園連盟

(公財)山口県私立幼稚園協会

(一財)山口県保育協会

3 期 日

令和7年8月18日(月)

4 会 場

YMfg維新セミナーパーク 102、103研修室

(山口市秋穂二島1062)

5 参加者

- (1) 保育士、幼稚園教諭、保育教諭、特別支援学校教員、小学校教員、養成大学教員等
- (2) 幼児教育・保育長期研修派遣教員(令和7年度)
- (3) 各市町教育委員会担当指導主事等(保幼小連携担当、就学担当)
- (4) 各市町の幼児教育・保育行政担当者

6 日 程

12:30 12:50 13:00 13:15 14:25 14:40 16:10 16:20

受 付	開 会 行 事	所 管 説 明 ・ 移 動	分 科 会	休 憩	講 演	閉 会 行 事
--------	------------------	---------------------------------	-------------	--------	--------	------------------

- ・開会行事
- ・所管説明・・・分科会研究主題の説明
- ・分科会・・・グループ別研究協議(研究主題について研究実践の紹介、研究協議)
- ・講 演・・・「幼児教育から学びの架け橋つなげよう」
鳴門教育大学大学院 学校教育研究科
幼児教育コース 教授 佐々木 晃 氏

(講師紹介)

佐々木 晃 (ささき あきら)

鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 幼児教育コース 教授
(前・鳴門教育大学附属幼稚園長)

昭和39年徳島生まれ。平成元年3月鳴門教育大学大学院修士課程修了。同年4月より鳴門教育大学附属幼稚園教諭。

徳島県教育委員会指導主事等を経て平成26年度より附属幼稚園長。

令和4年4月より鳴門教育大学大学院学校教育研究科幼児教育コース教授。現在に至る。文部科学省「幼児教育の実践の質向上に関する検討会委員」。

著書「0～5歳児の非認知的能力」チャイルド本社(2018)単著

「遊誘財・子ども・保育者」郁洋舎(2022)共著

「0～6歳児 健康な心と体を育てる保育」東洋館(2023)編著 等

「領域『人間関係』」ミネルヴァ書房(2024)共著

7 研究主題及び指導助言者

(1) 分科会主題別に2部会を構成する。

第1部会

(研究主題) 幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について

(指導助言) 幼児教育アドバイザー 田中 浩二

第2部会

(研究主題) 子どもの育ちを保護者や地域に伝える工夫について

(指導助言) 幼児教育アドバイザー 盛満 恵

8 事前研究

研究主題を踏まえ、個人及び園において実践的な研究を進めておくこと。

9 申込先

(1) 保育士、幼稚園教諭、保育教諭、養成大学教員
各市町の幼児教育・保育行政担当者 等

- ・ 右記のURLまたは二次元コードより直接申し込む。
- ・ フォームの『回答が正常に送信されました』の画面になるまで確かめること。
- ・ **申込期限6月30日(月)**

<https://forms.office.com/r/jgwSCH7fAD>



(2) 「Plant 全国教員研修プラットフォーム」のアカウントをお持ちの方
(特別支援学校教員、小学校教員、幼児教育・保育長期研修派遣教員、各市町教育委員会担当指導主事 等)

- ・ Plantから申し込む。【研修コード：山口2025乳幼セ12】
- ・ 受講決定は随時行うため、Plantで確認すること。
- ・ 資料等はPlantにはアップロードしない。「10 事前課題 (2)」のとおりに行うこと。

10 事前課題

- (1) 参加者は、別紙様式1により研究の成果資料を作成し、山口県乳幼児の育ちと学び支援センター担当へ **7月15日(火)**までにデータを提出すること。

担当 柳井 yanai.saori@pref.yamaguchi.lg.jp

- (2) **グループ協議で使用するため、各自自分の成果資料を参加分科会のグループの人数分印刷し、持参すること。**

また、事前に、グループのメンバーの成果資料を読んでおくこと。センターからの当日の成果資料の配付は行わない。

なお、グループ名簿及び参加者の成果資料は8月1日(金)12時より下記URLまたは二次元コードからダウンロードすることができる。

<https://drive.google.com/drive/u/0/folders/1xELkDpfZlnpIt0r64bEoZTgdv-8JHnBo>



- (3) 保育士、幼稚園教諭、保育教諭、特別支援学校教員、小学校教員以外の参加者で作成が難しい場合等は、乳幼児の育ちと学び支援センター担当まで事前に連絡すること。

11 持参物

- ・ 保育所保育指針及び同解説
- ・ 幼稚園教育要領及び同解説
- ・ 幼保連携型認定こども園教育・保育要領及び同解説
- ・ 小学校学習指導要領及び同解説

のうちのいずれか

- ・ 自分が作成した成果資料 (グループの人数分)

12 その他

- (1) 会の復伝は、各地域、所属、施設等において実施すること。
- (2) 参加者の旅費は支給されないので、各所属、施設等で配慮すること。